

2015年9月9日

セラニーズ社、メキシコにコマーシャル&テクノロジーセンターを開設 ラテンアメリカのメーカーに対する長期のコミットメントを示す投資

グローバルテクノロジーと機能性材料を提供するセラニーズ・コーポレーション（本社：テキサス州ダラス市、以下「セラニーズ社」）は、拡大する中南米の顧客サポートを目指して、このほどメキシコのケレタロ地区にコマーシャル&テクノロジーセンターを開設しました。同センターは自動車、家庭用電化製品、電子機器、医療機器、石油化学、航空宇宙の各産業、及び OEM メーカーとそのサプライヤーをサポートします。

エンジニアリング・ポリマー、食品素材、接着剤、塗料・コーティング剤、消費財といった成長市場の、製品の革新に関心の高いメーカーは、同センターの研究開発技術者と共に開発を進めることができるのみならず、エンジニアード・マテリアルズや化学中間体の幅広い製品やソリューション・ポートフォリオ、技術者のサポートや専門的知見を今まで以上に得やすい環境になります。

セラニーズ社のマテリアルズ・ソリューションズ グローバル・セールス副社長兼本部長トッド・エリオットは「メキシコの顧客企業は未来の製品開発を担っています。聡明な人材、作業効率の高さ、物流の利便性と3拍子揃った優位性を考慮すると、メキシコは今後も幅広い産業の革新的メーカーの生産拠点であり続けるでしょう。我々はメキシコで確かな実績を培ってきましたが、顧客、並びに弊社にとって更なる成功が期待されます。」と述べています。

同施設はメキシコでは弊社初のコマーシャル&テクニカルセンターとなり、アジア地域のメーカーをサポートする上海と韓国におけるセンターをモデルにしています。セラニーズ社は 1945 年よりセルロース誘導体の製造施設をメキシコのハリスコ州に置いて以来、同国ヴェラクルス州のカングレヘラに化学薬品製造工場、そしてコアツァコアルコスには物流施設と2つの世界クラスの拠点を築き、メキシコでの実績を培ってきました。

「メキシコでの70年に亘る実績を糧に、今日新たにコマーシャル&テクノロジーセンターを開設できたことを誇りに思います。弊社の顧客の多くは、セラニーズが提供するエンジニアード・マテリアルズの技術サポートやトレーニングを求めています。本センターは、世界クラスの指導や製品開発サポートを提供できる場となるでしょう。」地域担当コマーシャル・マネジャーのハイデ・ヴィラセニョールは述べています。

メキシコの新しいコマーシャル&テクノロジーセンターが地域の自動車業界に与えるインパクトについて、弊社のグローバル自動車産業担当取締役シュテファン・クッタは、「この地域の自動車部品メーカーや OEM メーカーが、セラニーズの設計自由度の高いエンジニアード・マテリアルを利用することで、より軽量で安全、かつ低コストの自動車生産をサポートできるよう、我々はラテンアメリカの顧客を全力でサポートします。北米地域とも連携し、現地のスタッフが一丸となって、顧客のもっとも重要な事業ニーズを共に解決するべく、差別化された競争力の高い自動車製品のスピーディーな設計、開発、市場投入に取り組みます」と話しています。

同センターは、メキシコ国内のみならず、弊社の世界的な製造施設ネットワークや、北米、欧州、アジアなど別地域のコマーシャル&テクノロジーセンターのリソースを駆使し、設計や成形、着色といったプラスチックやポリマー技術のトレーニング、及び専門技術や加工に関するサポートを中南米の顧客に提供します。

[Celanese について]

セラニーズ・コーポレーション(NYSE:CE)は、主要産業や消費財の大半に使用されている差別化された化学ソリューション及び機能性素材の製造における世界的なテクノロジーリーダーです。売上は北米、欧州、アジアでほぼ3等分され、世界各国での化学、技術、ビジネスの広範なノウハウを最大限に活用し、顧客企業に高い価値を創り出しています。セラニーズは顧客と共に困難な課題に対応する一方、地域社会や世界に貢献しています。セラニーズは米国テキサス州ダラスの本社を拠点とし、世界に約7,500名の従業員を擁しています。2014年度の売上高は68億米ドルです。セラニーズおよび製品の詳細はウェブサイト(www.celanese.co.jp)、またはブログ(www.celaneseblog.com 英語のみ)をご覧ください。

すべての登録商標は Celanese International Corporation または関連会社が所有しています。

=====

本件に関するお問い合わせ先：

<製品に関するお問い合わせ>

セラニーズジャパン株式会社

担当：滑川武博

Tel: 03-3436-3205

info.general.jp@celanese.com

<報道関係者様からのお問い合わせ>

株式会社旭エージェンシー

担当：山本恵奈

Tel: 03-5574-7890

celanese@asahi-ag.co.jp

将来の見通しに関する記述 (Forward-Looking Statements)

本リリースには、「将来の見通しに関する記述」が含まれている場合があります。これらの記述には、セラニーズの計画、目的、目標、戦略、将来の売上や業績、設備投資、資金需要、その他履歴情報ではない情報が含まれます。将来の見通しに関するすべての記述は、現時点における期待や信念、様々な推測に基づくものであり、これらの期待内容が実現される、または信念が正しいことが実証されるという保証はありません。本リリースの将来の見通しに関する記述で表現されている結果または暗示されている結果は、様々なリスクおよび不確定要素によって、実際の結果と実質的に異なる場合があります。これらのリスクおよび不確定要素には、セラニーズが事業を展開している国や地域の経済環境全般、事業環境、政治環境、規制環境の変化、製品および産業のビジネス サイクルの長さや深さ (特に自動車、電気、繊維、電子、建設業界)、原材料の価格および入手可能性の変化 (特にエチレン、メタノール、天然ガス、木材パルプ、燃料油の需給および市場価格)、電気および他のエネルギーの価格、原材料価格の増加を顧客価格へ反映させる能力または値上げにより利幅を改善する能力、プラント稼働率を維持する能力および予定済みの生産能力の追加および拡張を実装する能力、現在の製造原価のレベルを削減または維持する能力および既存のプラントの技術的改善により生産性を向上させる能力、価格競争の激化および他社による競合製品の導入、セラニーズが提供するテクノロジーの市場における受入状況、セラニーズが許容できる条件およびスケジュールでの当局による許可の取得および施設の建築、セラニーズの製品や技術に認められている知的財産権および他の法的保護のレベルの変化または係る知的財産の盗難、コンプライアンスおよび他のコストおよび事故、原材料供給源の停止、サイバー攻撃、テロ攻撃、政治情勢の不安定、他の予測できない出来事や施設の建造または稼働の遅延 (地政学的状況、戦争の発生、テロ攻撃による結果、または天候や自然災害による結果を含む)、是正措置に対する潜在的責任および既存または将来の環境法規に伴うコストの増加 (天候の変化に関連する法規を含む)、セラニーズが事業を展開している国における係争中の訴訟または将来の訴訟もしくは法律、規制、政府の政策の変更により生じる潜在的責任、為替レートおよび利息の変動、セラニーズによる事業への追加投資や資金調達能力を損なう、または経済環境や化学品業界の変化に対応するセラニーズの能力を制限する恐れのあるセラニーズの負債レベル、その他セラニーズが時宜に応じて米国証券取引委員会 (SEC) に提出するレポートに記載されている様々な要素が含まれますが、これらのみに限られるものではありません。将来の見通しに関するすべての記述は、記載日現在についてのみ記述されたものであり、セラニーズは記述日現在以降の出来事や状況を反映させるため、もしくは予想されたまたは予想外の出来事や状況の発生を反映させるために、将来の見通しに関するいずれの記述についても、一切更新する義務を負いません。